

# 令和4年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	農政部 畜産振興課
評価対象期間	R4.4.1 ~ R5.3.31

## 1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県飛騨牧場
	所在地	高山市清見町檜谷116-4
指定管理者	名 称	一般社団法人 岐阜県農畜産公社
	構 成 員	—
	所在地	岐阜市藪田南5-14-12
	指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 牧場の維持管理に関すること</li> <li>・ 牧場の使用の承認に関すること</li> <li>・ 乳用牛及び肉用牛の飼養管理に関すること</li> <li>・ 利用者への便宜の供与に関すること</li> <li>・ 利用の促進に関すること</li> </ul>	

## 2 利用状況を把握するための指標

指標	利用頭数 (単位:頭)
R2	5,286
R3	8,305
R4	8,489

## 3 令和4年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	479,859
利用料金	0
指定管理料	19,436
そ の 他	460,423
支 出 計	543,035
人 件 費	110,583
施設管理費	405,729
そ の 他	26,723
差 引	▲ 63,176
納 付 金	1,747

※指定管理者が同一のため、岐阜県東濃牧場分と合算計上

## 4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・飛騨牧場の放牧預託農家は毎年固定されているのか。	・年間50頭は固定で、令和4年度は下呂市から新規預託要望があった。農協が預託窓口となり、希望農家の頭数の割り振りをする。
・受精卵の採卵数が減った理由は何か。	・農家要望に合わせている。毎月、受精卵在庫情報などを農林事務所を通じて農家に提供している。

## 5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.4	・牧場の人員確保は大変だと思うが、経営を続けていくためにも若い人材確保をお願いしたい。
設置目的の充足状況	4.5	・飛騨牧場での受精卵生産の際は、農家が必要とするような(売しやすい)血統から選定していることがわかった。
公共性の確保の状況	4.6	・飛騨牧場の放牧預託希望が増加しているが、放牧地の受け入れ頭数は有限のため、継続して利用してきた農家が優先される対応を続けてほしい。
経営状況	4.1	・自給飼料増産の効果がどれくらいあるのか、飼料費節減の検証が必要かと思う。 ・和子牛の生産原価と販売価格のつり合いが取れているか、バランスを見てほしい。
派生的効果	4.5	・液体窒素補充の際などに牧場の受精卵在庫状況や放牧状況の広報を行い、利用者の確保に努めている。

### <評価基準>

5	定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

## 6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年と比較して自給飼料を増産し、飼料費節減に努めた。</li> <li>・放牧預託頭数が増加傾向にあり、利用者からの評価が高い。</li> <li>・飼料高騰、人員不足の中、子牛販売計画頭数を達成している。</li> <li>・受精卵移植技術が普及している現状で、より需要の高い血統を検討し、生産に努めている。</li> </ul>

### <評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する